

勤 踏

YAKUDO

http://www.yamato-hojinkai.or.jp/seinen.htm

第26号
 神奈川県
 発行(社)大和法人会青年部会
 青年部会長 竹本 邦雄
 〒242-0021 大和市中中央7-5-18
 ☎046-260-0511 FAX046-260-0515
 広報委員長 角谷 信一
 編集 長 鈴木 文也

運動・実施中!
法人会の輪
 広げよう

ALURESS
 〒242-0021 大和市中中央7-5-18
 ☎046-224-4454 FAX046-224-1272



青年部会 第16回 通常総会開催

今年選挙の年であり日本全体各地域の市長選、市議選、また、3年に1度の参議院選挙など目白押しの年です。われわれ有権者として気の置けない年です。

さて、国会において社会保障の年金問題など世の中を動かす出来事が山積しており安倍総理は大変な時期に当たつ

部長になって



ております。

私が大和法人会の青年部会長をおおせつかることになり本当正直に大変な役を引き受けてしまったなと思っております。でも皆様からの協力により頑張ることをお約束しこの2年間をやつていきたいと思つます。この1年の目標は四市(海老名・大和・座間・綾瀬)のメンバーからなる各役員ならびに部会員との関わりを大切にしていきたいと思つます。

また、会員拡大をメインに世代交代をしていかなければ

組織の維持ができなくなります。

近隣の法人会の青年部との意識の共有を図つていきたい。今年も中小企業経営セミナーも行う。その際各地域の若者たちを交えて我が法人会青年部はこのような活動をしているんだということを訴えながら組織の強化になればと思つます。

また、平成20年において施行される公益認定法人制度改革への対応を最重要課題とし、事業活動の集約、統合、整理、拡充等公益認定法人を目指し



度事業報告」からはじまりスムーズに進行し本年度は任期満了による第5号議案「役員改選」があり全ての議案が承認されました。

新役員紹介の後、竹本部長より「本年度は大和法人会青年部会員を強化し、組織の拡充をはかり、会員拡大を

行いたい」と力強い抱負を述べられました。

次に精勤賞の授与が行われ(有)文教堂印刷の鈴木さんが挨拶し、次に卒業生に感謝状並びに記念品の授与が行われました。卒業生を代表して(有)清水徳松商店の清水さんが思い出を交えながら挨拶をしました。

最後にご来賓の斉藤会長、中山署長にご祝辞をいただき、滞りなく総会が終了しました。

総会終了後、懇親会が行われ乾杯でははじまりご来賓の藤沢女性部会長・相模原法人会石沢部会長・大同生命柳喜多川課長の挨拶をいただき意見交換等大変和やかな中、懇親を深めることができました。

準備に着手することを親身に協力しながら頑張つていく。地域社会貢献活動の推進として法人企業が地域社会の一員であるという見地から会員企業が連携して、地域に根ざした社会貢献活動に、積極的に推進する。

税務署、親会、関係各位の皆様のご協力により元気で楽しい研修活動にしていきます。部会員の皆様どうぞよろしくお願いたします。

部長 竹本 邦雄

精勤賞 (敬称略)	
株式会社 縫い屋	碓井 貞男
有限会社 清水徳松商店	清水 一徳
有限会社 文教堂印刷	鈴木 文也

感謝状 (卒業生) (敬称略)	
株式会社 コモン不動産研究所	栗原 茂明
株式会社 カタノ	片野 光庸
有限会社 清水徳松商店	清水 一徳
有限会社 二光商事	二見 義光
有限会社 山崎商会	山崎 潤一
有限会社 シキミ電気商会	小川 政信
有限会社 アイ・ブイ・エス	井上 美仁
株式会社 加藤建築設計	加藤 昌義
有限会社 倉橋工務店	倉橋 正美
有限会社 鈴鹿製材所	飯島 雅行

新入会員紹介

この度ご縁があらましまして大和法人会青年部会に入会させていただきます。

私共の会社はお蔭様で今年で5周年を迎えることが出来ました。平均年齢が30歳のまままだこれからの会社修業や私でありませうので、研修会やレクリエーション大会などの交流の場で皆様から学ばせて頂く機会も親交が深められたらと思っております。女児3人を持つタマメ父親の私ですが皆様どうぞ宜しくお願い致します。

中村 栄治
 国内・海外旅行業株式会社
 NJツーンリスト
 綾瀬市小国 879-4
 電話0467-79-6790
 FAX0467-79-6791

◆一般建設業許可(株-18)第58619号 ◆一級建築士事務所許可(神奈川)県知事登録 第11171号 ◆国際規格ISO9001:2000認証取得

株式会社 ライズ

『安心住宅工房』ライズの家

TEL. 046-260-0777 FAX. 046-260-0787
 〒242-0029 神奈川県大和市上草柳1538-2 《ホームページ》http://www.rise-c.co.jp 《E-mail》info@rise-c.co.jp

●自動車部品製造 ●量産試作 ●建具・治具・マスターモデル・機械加工全般受注生産

株式会社 栄和産業
 〒252-1125 綾瀬市吉岡東4-15-5
 E-mail honsya@eiwa-sangyou.co.jp
 URL http://www.5a.biglobe.ne.jp/~eiwa-san

TEL. 0467-77-0878 FAX. 0467-76-4706

大和線備有限公司

〒242-0006 大和市南林間7-24-21
 TEL: 046-274-1029 FAX: 046-275-0325

建築一式工事
 リフォーム一式工事
 防音工事

小さな工事から大きな工事まで一式承ります

ファンデーション・その他製履屋
 株式会社 縫い屋
 〒243-0434 神奈川県海老名市上郷1-23-55
 TEL.046-231-9955 FAX.046-231-0940

平成19年度 青年部会 新役員紹介

部長
竹本 邦雄
（海老名国分パークハイ）

海老名市国分北1-9-15
TEL 046-1234-1900
FAX 046-1234-1900

部会員の皆さまとの関わりを大切に頑張っていきます。どうぞよろしく。

副部長
遠藤 良典
（ふたば）

座間市立野台3-14-5
TEL 046-1251-1034
FAX 046-1252-1876

副部長となり責任の重さを感じています。会の仲間として絆を大切に、少しでも青年部飛躍のためのサポートができればと、多少異端児的な面もありますが、竹本部長のもとで、足を引っ張ることなく頑張る所存です。

副部長
角谷 信一
（スマイ）

大和市下鶴間2-17-12
TEL 046-1274-1211
FAX 046-1276-1163

竹本部長のもと皆様のご協力を賜り魅力のある青年部に貢献したいと思っております。宜しくお願い致します。

副部長
川浪 潤
（協和商事）

綾瀬市深谷中3-10-8
TEL 046-717-8187
FAX 046-717-8169

総会にて承認を頂き、自身2回目の副部長であります。前回役員を引受けた時は何も判らなまい役員の方々に迷惑をかけた事が多かったと思います。その反省を踏まえ1期2年頑張りたい、そしてもつと会員

のようになるような事業を企画していきたく思います。どうぞ宜しくお願い致します。

副部長
榎井 貞男
（榎井屋）

海老名市上郷1-23-55
TEL 046-1231-9955
FAX 046-1231-0940

今期は「青年部会の活性と会員増強」が強く求められる期であり、特に会員増強を図ってゆく大切な期であるので、部会員一丸となり取り組んでゆく所存です。

会計幹事
柏木 京子
（オフィス柏木）

綾瀬市小園8-02-8
TEL 046-717-6179
FAX 046-717-6176

綾瀬市小園でコンビニ（スリーエフ）を経営しています。多くの人と出会える、青年部会役員2期目となりました。一人でも多くの人に参加してもらえ、楽しく、意義ある研修会や、活動を目指して頑張ります。

会計幹事
鈴木 文也
（文教堂印刷）

座間市座間1-3-145
TEL 046-1255-1555
FAX 046-1254-1506

今年も皆勤賞または精勤賞を目指して頑張ります。

監事
小林 和彦
（ガレージカーポイント）

海老名市上郷9-67-11
TEL 046-1234-1540
FAX 046-1234-1544

とにかく仲間を増やして、活気あふれる青年部活動が出来るように努めます。今年度の目標

は会員増強あるのみです。皆さんご協力お願いします。

監事
二見 清和
（二見電機商会）

大和市上草柳7-15-18
TEL 046-1261-9500
FAX 046-1264-1073

今年度も頑張りますので、ご協力宜しくお願いします。

幹事
伊藤 正貴
（伊藤栄和産業）

綾瀬市言岡東4-15-5
TEL 046-717-1087
FAX 046-717-6147

幹事を仰せつかりました、綾瀬市で自動車の部品等を製作しております。伊藤栄和産業の伊藤と申します。入会間もない私に務まるか不安はつきませんが、折角の機会ですので自分らしく出来る限りやってみたく思っております。どうぞ宜しくお願い致します。

幹事
井上 宏
（ライズ）

大和市上草柳1-53-812
TEL 046-1260-1077
FAX 046-1260-1078

大和法人会 青年部会に入会させていただき、今までただ参加させていただいていた立場から今後、活動に参画する立場になり、これからいろんなことを学び、いろんな方と交流を深め、この機会を楽しみたいと思っております。

幹事
笠間 功治
（リミテッドネット）

綾瀬市早川3-2-11
TEL 046-717-8137
FAX 046-717-8123

この度、幹事をさせて頂く事

になりました。青年部会での活動はまだまだわからない事ばかりですが、頼りない幹事ではありませんが、職責をしっかりと全うできるように、一生懸命頑張りたいと思います。ご指導ご鞭撻の程宜しくお願い致します。

幹事
草野 宏司
（大和総備南）

大和市南林間7-14-21
TEL 046-1274-1102
FAX 046-1275-0325

今回で2期目となります。あまり活躍できず、申し訳ありません。微力ながら、最善を尽くしたいと思っておりますので、宜しくお願い致します。

幹事
藤ヶ崎 直樹
（双和）

座間市明王3-1-8
TEL 046-1255-1161
FAX 046-1255-1161

座間で、主に設備、土木、リフォーム、介護用品等レンタル業を行っている双和です。青年部会活動も終盤を迎えているので頑張りたいと思います。

幹事
内藤 和美
（エヌ・ケイ）

座間市入谷5-1-858-11
TEL 046-1256-1621
FAX 046-1252-7411

今期は積極的に青年部会の活動に参加して、多くの会員と交流を深めながら2年間を頑張りたいと思います。

相談役
栗原 茂明
（コモン不動産研究所）

綾瀬市小園95
TEL 046-717-6172
FAX 046-717-8122

新役員の相談役として、何をなすべきか？竹本部長と新役員のなかで、青年部会が継続することを願いつつ、静かに、縁の下を築きたいと考えています。

大和税務署からのお知らせ 平成19年度税制改正～主な改正項目～

○減価償却制度の抜本的見直し

① 平成19年4月1日以後に取得をされた減価償却資産

償却可能限度額(取得価額の95%相当額)及び残存価額が廃止され、耐用年数経過時に「残存簿価1円」まで償却できるようになりました。*定額法、定率法の計算方法が変わりました。詳しくは税務署へお問い合わせください!!

② 平成19年3月31日以前に取得をされた減価償却資産

前事業年度までの各事業年度までにした償却費の累積額が、原則として、取得価額の95%相当額(従前の償却可能限度額)まで到達している減価償却資産については、その到達した事業年度の翌事業年度(平成19年4月1日以後に開始する事業年度に限られます。)以後において、次の算式により計算した金額を償却限度額として償却を行い、残存簿価1円まで償却できるようになりました。

$$\text{償却限度額} = (\text{取得価額} - \text{取得価額の95\%相当額}) - 1円 \times \text{償却を行う事業年度の月数} / 60$$

○中小企業関係税制

① 特殊支配同族会社の役員給与の損金不算入制度の見直し

実質的な一人会社(特殊支配同族会社)のオーナー役員への役員給与の一部を損金不算入とする制度について、適用除外基準である基準所得金額が1600万円(改正前800万円)に引き上げられました。

② 特定同族会社の留保金課税制度の撤廃

特定同族会社(株主グループの持分割合等が50%を超える会社)の留保金課税制度について、適用対象から中小企業(資本金又は出資金の額が1億円以下の会社)を除外します。

○その他

定期同額給与等の見直し

【定期同額給与】

職務上の地位の変更等により改定された定期給与についても、定期同額給与となります。

【事前確定届出給与】

届出期限が株主総会等の日から1ヶ月を経過する日となります。(その日が、職務の執行を開始する日の属する会計期間の開始の日から4ヶ月を経過する日後である場合は、当該4ヶ月を経過する日等となります。)

今回の改正では、電子申告により所得税の確定申告書を提出する際、本人の電子署名及び電子証明書を併せて送信した場合、平成19年又は20年分について、5,000円(その年分の所得税額を限度)の税額控除を受けられることができるようになります。青年部会の皆様には特にe-Taxへのご理解、普及へのご協力をよろしくお願いたします!!!



●税制改正に関するご質問は...

大和税務署 : TEL 046-262-9411
法人課税第1部門 審理担当(内線414)

青年部会行事報告

私たちは「がんばり」をしています！

定例研修会

平成18年11月15日(火)

法人会の青年部会といえば、何をきかれても研修会です。11月の定例研修会は「平成18年度税制改正について」と銘打って大和税務署 法人課税第一部門 上席審理官 大室智幸氏を講師に、我々経営に携わるものにとっては非常に関わりが深い「特殊支配同族会社の役員給与の損金不算入制度」と「交際費」にテーマを絞り解りやすい資料を基に税法に則って講義を行って頂きました。出席メンバーは18名。身近なテーマだけに参加者からは様々な質問が出されました。大室上席様からはそ



の一点一点に対して丁寧にご指導頂き、大変有意義な研修会とすることが出来ました。

経営問題講演会及び忘年会

平成18年12月13日(水)

平成18年12月13日オークラフロンティアホテル海老名で、夕方6時30分から経営問題講演会を行いました。

今回はターニアラウンドマネージャー・経営士の飯島伸一氏をお招きしました。飯島氏は大手リース会社にて人事・能力開発・リース営業・ファイナンス・不動産事業・金融商品の企画開発などを手がけた後、中小企業にスカウトされ、オーナー社長を補佐して、日常の経営に携わり軌道に乗せる。その後、独立して起業。様々な経験の中から、トランクルーム事業に成功する。現在では、サラリーマン時代に手がけた中小企業再生・中堅



企業の経営・起業などの経験を活かし、現場に入り込んで事業

再生を手がけていますので、テーマを中小企業の成功する条件に企業再生現場から見た経営のヒントを公開していただきました。その中で、中小企業が生き残る為の50のヒント、経営全般編・おカネ編・ヒト編を中心にお話いただきました。

その後、飯島氏の奥様もご一緒に懇親会へまた、当日は部会員以外の親会・女性部会・綾瀬J.C・座間J.C・座間市商工会青年部・一般の方々の参加もありとても盛り上がり

ました。今回は講演会中心でしたので忘年会が懇親会になってしまいました。今度は企画しますので、よろしく願います。

県連青年部会連絡協議会セミナー

平成19年3月2日(金)

春の訪れが待ち遠しい季節、箱根の湯本富士屋ホテルにて宿泊セミナーが平成19年3月2日(金)開催、当部会から栗原前部会長を始め総勢6名が出席。

特別講演を政治ジャーナリストの末吉吉正氏による政局展望「安倍政権の課題と日本の未来」をテーマに行い、ジャーナリズムの問題点と情報操作の恐ろしさからみた政治の現状を聞き、2部の懇親会では他部会との交流を行いました。

第1回中小企業経営セミナー

平成19年2月16日(金)

あなたの夢は何ですか、今を良く生きてますか

～岩宮陽子さんから問われたこと～

それは、鮮烈な出会いから始まった。昨年11月、青年部会仲間の宮城さんと一緒に、横浜市内にある榊一の本社に、創業者の岩宮陽子さんを訪ねた時のことだ。

初対面の岩宮さんは、小柄で優しく笑顔の魅力的な方という印象だった。しかし話題が仕事の事になると熱を帯び始めた。私たちの目の前で、開発途上の「超越紙」の特性を示す実験を始めた時には驚いた。濡れても水をはじき、燃やしても灰にならない「紙」。既成概念を打ち破る「紙」。その利用可能性を語る時の眼ざしは眩しいほどだ。魔法のような紙の誕生秘話。地方を訪ね、無償で地域おこしの活動に関わるエネルギー！。彼女が語るどの話題にも、誠実かつ懸命に生きる人間、岩宮陽子のほとぼしる「誠」と「熱」が感じられる。事務的な打合



せの予定だったが、話は尽きず、気がつけば1時間30分以上に亘った。

「何が、岩宮さんのような人を生み出したのだろうか？」出会えたことの感動よりも先に、そういう素朴な疑問が湧いてきた。

こうして、岩宮さんを講師としてお迎えした「第1回中小企業経営セミナー」が始まる。2月16日(金)の夜は、我々青年部会員だけでなく、女性部会・親会・商工会・青年会議所などから60余名の参加者を頂いて、会場は予想を超える大盛況となった。

一人の女性としてごく普通に結婚。嫁として母親として傾きかけた家を支える苦勞、病の姑の介護、家計の助けにということで始めた正月飾りの製作、その後の事業展開など、時間は瞬く間に過ぎ、息をもつかせない内容だった。まさに岩宮陽子さんの半生を伴走し振り返る、そんな時間だった気がする。いや違う、

「伴走」などではできないと思うほど、彼女の人生は、苦境と挫折、その状況下での生きる知恵、家族への愛、執念、勇気、上手く表現しがたいが、いかなる状況でも挫けないひたむきな心によって乗り越え生き抜いて、更にまた起業家・経営者としても結実したと言えるのではないかと。

セミナーの最後に結ばれたことば。三方の経営、「肝」・



片野 光庸

「感」・「貫」。5つのキギヨウ、「生業」・「起業」・「希業」・「企業」・「喜業」。「ただ生きるのではなく、良く生きること」。私たちの事業経営において、また人間としての生き方を考える時に、こうした言葉を問い返し反芻することで、心の支えやヒントになればと願っている。

セミナー後の懇親会には、講師の岩宮さんを含め多くの

方が、名残を惜しんで参加して下さった。これも嬉しい誤算だった。多くの方々から異口同音に「素晴らしい講演だった、感動した」との感想を頂いた。こうした言葉をいただいた企画した甲斐があったと思う。

地域の中小企業の経営環境は依然として厳しいが、これからも、嵐の海を乗り切る知恵と勇気と励ましを、この「中小企業経営セミナー」連続企画での出会いや発見を通して、広く共有され、会員企業の活性化に役立つことができれば幸いである。

新年会

平成19年1月23日(火)

青年部会のメンバーは、「1年の始まりは健康ランドから。」というアイデアで、新年会を相模健康ランドで行いました。総勢12名のメンバーは数種類の温泉をゆつくりと楽しみ、喉が渇いた後は冷たいビールで「乾杯！」と最高の新年会でした。和気あいあいとした雰囲気の中「今年はどうな事業でみんなに参加してもら



おうかとか何とか部員を増やそうよーなど建設的な意見で盛り上がりました。まあ、それはそれは楽しい楽しい一時でした。

自由投稿 青年部会に期待する

綾瀬市 栗原 茂明



最近のニユースからは、毎日のように殺人

や凶悪犯罪の発生を報じる暗く目を背けたくなるものが多い。一体日本は、なぜこのような事件を生む社会になってしまったのであろうか。そんな中、新渡戸稲造の『武士道』を改めて読んだ。彼は、およそ100年前に、日本人の心を理解してもらったために、英文を用いてヨーロッパの人々に対し本にして表現した。彼の言いたいことの全てを、ヨーロッパだけに及ばず世界の歴史や文学から類似の事例を用

いて説明しようとしている。その知性と表現力に大きな感動と驚きを感じざるをえない。新渡戸は、本の中で、「明治維新を経て、近代日本を建設した人々の根源的な力は、武士道である。」と述べている。新世紀を迎えた日本が、大きな可能性を秘めながらも、社会全体が人の生き方に凝迷しているように思えてならない。私たちは、今一度自分を振り返り、何が大切なことかを考える必要があるのではないだろうか。さて、最近の経済はグローバル化の中で、経済合理性の優位性ばかりを優先しているかに感ずる。また、日本にお

自由投稿 旅行も日々変化しています

綾瀬市 中村 栄治

皆様の旅のお供『ツアーコンダクター』になってから10数年経ちますが今回の投稿を機に少し振り返りますと随分と旅行の内容も、お客様のニーズも、時代とともに変わってきたなと感じます。

高速道路や運輸機関の発達の影響もあるのですが、それ以上にTVの影響や娯楽施設の増加や『遊び』に対する世間の関心度の増加やお客様の『旅行慣れ』などが考えられます。

例えば『東京観光』で紹介しますと、少し前までは『浅草』で東京銘菓などの買物を楽しみ、演芸ホールで寄席を観賞し、『天ぷら』や『江戸前寿司』を味わい、船で隅田川の十二橋をめぐり、夜は屋形船で夜景を楽しみながら方ラオケで大騒ぎ!と、こんな

感じだったと思います。お客様のニーズにお応えしたつい先日の『東京観光』では、お台場でTVの人気キャラクターグッズを買物し、お笑い吉本興業の芸人のコントで爆笑し、有名レストランでフレンチを味わい、六本木ヒルズの最上階で夕日を眺め、夜はオカマバーで大騒ぎ!とこんな感じでした。

また、以前では思いも付かなかった施設等が団体観光客を受け入れてくれるようになり、『ホテル』もなくなり、『ホストクラブ』が成人女性を対象に団体席



を設けたり、日銀が絶対秘密の『巨大地下金庫』を見学させてくれたり、大手車企業が近未来ハイブリッドカー『水素自動車』に試乗させてくれたり、高級羊羹の店『とらや』が製造工程の見学をさせてくれたりと様々です。

他にも、見学するだけでなく、団体旅行の中で『体験する』といったジャンルでも、以前では『そば打ち』や『地引網』、『陶芸』などが主でしたが最近の団体体験では、激流下り『ラフティング体験』や大漁間違いない『定置網漁体験』、空中散歩『パラグライダー体験』なども登場してきました。

このように時代の移り変わりとともに変化していく『旅行』ですが、現段階では思いも付かない新しいものを『次は何が登場するのか』と考えると私は楽しみで仕方がありません。

会社紹介 大和市 株式会社 ライズ

私たちは“安心住宅工房”ライズの家”をスローガンに、ISO9001を認証取得、品質管理及び品質保証に関する仕組みを確立するとともに「顧客満足第一」を念頭にお客様の立場、視点での家創りを心がけております。創業から17年目、ハウスメーカーの仕事の半分、自社物件を半分というウエイトでやっています。そんな中、大和法人会に入会させていただき地元へ根付くべくお客様に末永く安心して住んでいただける「安心住宅工房」ライズの家をご提供していきます。



室内に一歩足を踏み入れた途端、木の香りやさわやかな空気に包まれる空間。壁には優れた調湿性と呼吸性の天然本漆喰塗材を採用、床はチーク材で自然塗料で着色、現場吹き付けの断熱材で高気密、高断熱。「自然素材をふんだんに使った、快適な住まいを」といわれるお客様のご要望にしっかりと応えました。

大和市上草柳1538-12
TEL 046-2260-0777
FAX 046-2260-0787

あなたも青年部会に入りませんか?

青年部会には50歳までの若手経営者が加入できる部会です。

1ヶ月ごとに、税務署の職員の方や一流の講師を招いてタイムリーな研修会をおこなっています。敷居が高い(?)税務署もぐっと身近に感じられるはずですよ。

年に1度、法人会全国青年の集いに参加し、国の税制について若手経営者としての提言を積極的に行っていきます。平成19年は愛媛で開催されます。

ん〜ん...堅苦しいのですか?そんなことはありません。レクリエーション活動も行い部会員の親睦にも努めています。年齢も近く自由に意見交換できることが部会の自慢です。

部会員は大和市、海老名市、座間市、綾瀬市の4市の法人企業です。4市にまたがり積極的に異業種交流を行っています。1団体で4市をカバーする団体はなかなかないのではないのでしょうか。

会報として「躍動」を年2回発行しています。「躍動」では部会員の知られざる横顔を垣間見ることが出来ます。約4,000部を法人会会員、関係団体へ配布しています。

1ヶ月1,000円(年12,000円)の会費で会員になることができます。

少しでも興味を持たれた方は
法人会事務局まで
お問い合わせ下さい。

電話:046-260-0511 FAX:046-260-0515
E-mail: jimukyoku@yamato-hojinkai.or.jp
〒242-0021 大和市中央7-5-18 青年部会事務局(担当:高下)

編集後記

「躍動」の発刊にあたり青年部会でも唯一の委員会組織である広報委員会が始まった。青年部会でも初めて委員会に携わりまた委員長という重責を感じています。新しい広報委員会のご協力により青年部会の活動や情報など魅力的で青年部会らしい紙面作りをしたと思います。竹本部長を中心として組織の拡充をはかりこの「躍動」を見て青年部会会員が増えることを期待します。

広報委員長 角谷 信一



設備・備品が揃っているアパート
(有)海老名国分パークハイツ
TEL.046-234-9001 海老名市 国分北1-9-5 1DK 海老名駅より7分

合羽橋に負けない飲食店向け陶器の店
御商 百陶園
TEL.0120-710097 海老名市 中央3-2-38

TAKEONE
グループ

LP GAS プロパンガス・住宅設備機器販売・配管工事設計施工 不動産取引全般・リフォーム工事
不動産部
(有)協和商事・(有)カワナミ (LP GAS) (不動産)
LP GAS ☎0467-78-8793 不動産部 ☎046-235-0777

いろいろな印刷物...
そのニーズに確かな
目と耳でお応えします

名刺・封筒・伝票・チラシ・ポスター...各種印刷承ります。
見積り無料!! お電話頂ければこちらからお伺いいたします!!

有限 文教室印刷 会社
〒228-0027 神奈川県座間市座間1-3145
TEL.046(255)5555
FAX.046(254)5060